

歴史コース

(新田地区)

STAMP

course memo

- ② 距離：2.5km
- 👣 歩数：3900歩
- 🕒 時間：50分
- 🔥 消費カロリー：160kcal
(大判焼きカスタード1個分)

あ 赤見山 歌に残せし 万葉碑

「赤見山草ね刈りそけ逢はすがへ争ふ妹
しあやに愛しも」

赤見山の草を刈り除き男女が相逢うの
に、女性が羞恥心から小さく争うのがほ
んとうに愛らしいと、女性の心をとても
いとしく感じている素朴な歌。

む 昔を偲ぶ 中山宿

三国街道は江戸と越後を結ぶ最短路。
中山宿の宿立ては慶長17年(1612)
で、本宿と新田双方に本陣・問屋があ
る変わった宿立てとなっている。



三国街道の宿場町として栄えた
中山宿を歩き、高山村の時代の
変遷を肌で感じられるコース。
江戸時代にタイムスリップ!



開



う 牛の糞と 呼ばれる岩に 清水湧く

【牛のくその話】

別名「三石の名水」、ここから湧く清水は街道一の名水と言われた。参勤交代で往来した長岡藩主牧野忠雅は通る度にここ三石で行列を休憩させ、この水を賞味した。病に伏し死ぬ前にもう一度三石の水が飲みたいと所望したが、家臣は臨終に間に合うように途中の水を飲んで来た。この水を飲んだ殿は三石の水とは違うと見抜き、家臣は急いでくみ直して帰ってきたが殿はすでに帰らぬ人となっていた。その家臣は責任を感じ自害した。



新田本陣の
趣ある佇まいが
当時をしのばせる。

か 街道のあかし 本陣跡

本陣・問屋・宿屋・飯屋等が設けられ、人の往来や物資の輸送などに便宜をはかっていた。本陣の平形家住宅門屋は、国登録文化財に指定されている。



ね 年輪に 栄枯をきざむ 大ケヤキ

中山宿新田本陣にある村指定文化財の大ケヤキ。宿場町の栄枯を見下ろして六百年余。

